

「和経協短観」(2021年6月)調査結果

当協会では

は会員企業の景況感、従業員の過不足感等をよりの確に把握するため、今年度から四半期毎に景気動向調査「和経協短観」を実施しております。

6月に実施した第2回の調査には第1回を上回る171社から回答をいただき、誠にありがとうございました。調査結果は以下の通りです。

なお、第3回の調査は9月15日～30日に実施いたします。

1. 調査要領

(1) 調査対象: 令和3年6月時点の団体を除く会員394社

(2) 調査期間: 令和3年6月15日～30日

(3) 回答状況: 171社(回答率43.4%)

	◆ 回答社数 (社)		
	100人未満	100人以上	全規模
製造業	37	43	80
非製造業	61	30	91
全業種	98	73	171

2. 調査結果概要

- ・ 会員企業の業況判断指数(DI)は、コロナ禍にあっても製造業、非製造業とも引き続きプラスだった。6月の日銀短観で中小企業が製造業、非製造業ともDIがマイナスだったことを考えると、会員企業の健闘ぶりが際立つ。
- ・ 先行きについて、前回調査時は13ポイントの大幅な低下を見込んでいたが、今回は3ポイントの低下にとどまった。コロナワクチンの接種が進むにつれて、先行きに対する警戒感が弱まっているのではないかとと思われる。
- ・ 雇用人員の過不足感は、建設業、情報通信業を中心に非製造業で不足感が引き続き強まっている。また、先行きについても日銀短観同様、人手不足感は現状よりさらに強まるとみている。
- ・ 資金繰りは製造業、非製造業ともさらに安定感が増しており、コロナ対策の支援策のほか、金融機関の融資態度の緩和によって支えられている可能性がある。
- ・ 製商品の販売価格については前回に比べやや上昇の傾向が出始めた。一方、原材料仕入価格は上昇傾向がはっきりと表れている。先行きについて、仕入価格の上昇に対し、販売価格の上昇が追い付かず、価格転嫁出来ないのではないかと懸念がある。

【業況判断】

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

- 業況判断を「良い」と答えた企業の割合から「悪い」を引いた指数(DI)は製造業が前回(4月)調査に比べて1ポイント低下の18、非製造業は同1ポイント上昇の13だった。

3か月後の先行きについてのDIは製造業が21と3ポイントの改善を見込むが、非製造業は卸・小売業が大きく減速し、7ポイント下落の6となった。

業況判断	2021年4月調査		2021年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				最近	変化幅	
全産業	15	2	15	0	12	-3
製造業	19	7	18	-1	21	3
非製造業	12	-1	13	1	6	-7
100人未満	18	4	19	1	13	-6
100人以上	11	0	10	-1	13	3

「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。
「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。

《参考》日銀短観(6月)中小企業

業況判断	2021年3月調査		2021年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				最近	変化幅	
全産業	-12	-15	-8	4	-10	-2
製造業	-13	-12	-7	6	-6	1
非製造業	-11	-16	-9	2	-12	-3

【製商品在庫水準】

(「過大」－「不足」・%ポイント)

- 製商品の在庫状況を聞いたところ、製造業で「過大」と答えた企業の割合は16%、「不足」は11%だった。「過大」から「不足」を差し引いたDIは5と前回調査から6ポイント下落した。

製商品 在庫水準	2021年 4月調査	2021年6月調査	
		最近	変化幅
全産業	9	5	-4
製造業	11	5	-6
非製造業	6	6	0

【雇用人員】

- 雇用人員について、「過剰」から「不足」を差し引いたDIは製造業が前回調査から9ポイント下落の-10、非製造業は-25で前回と同じだった。

3か月後の先行きについてのDIは製造業が-24、非製造業は-33といずれも人手不足感が強まるとみている。規模別でみると、現状、先行きとも「100人未満」の企業が「100人以上」よりも人手不足感が強く表れている。

(「過剰」－「不足」・%ポイント)

雇用人員	2021年4月調査		2021年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				最近	変化幅	
全産業	-15	-28	-18	-3	-27	-9
製造業	-1	-23	-10	-9	-24	-14
非製造業	-25	-32	-25	0	-33	-8
100人未満	-20	-37	-22	-2	-36	-14
100人以上	-6	-13	-13	-7	-20	-7

《参考》日銀短観(6月)中小企業

雇用人員	2021年3月調査		2021年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				最近	変化幅	
全産業	-15	-18	-16	-1	-21	-5
製造業	-3	-6	-7	-4	-11	-4
非製造業	-22	-26	-22	0	-29	-7

(「楽である」－「苦しい」・ポイント)

【資金繰り】

- 資金繰りについて「楽である」から「苦しい」を差し引いたDIは製造業が前回調査から7ポイント上昇の34、非製造業は同4ポイント上昇の20と資金繰りは安定感を増した。

資金繰り	2021年 4月調査	2021年6月調査	
			変化幅
全産業	21	24	3
製造業	27	34	7
非製造業	16	20	4
100人未満	25	30	5
100人以上	16	22	6

(「上昇」－「下落」・ポイント)

【製商品の販売価格】

- 製商品の販売価格について「上昇」から「下落」を差し引いたDIは製造業が前回調査から6ポイント上昇の9、非製造業は同10ポイント上昇の7だった。

3か月後の先行きについてのDIは製造業、非製造業ともに3ポイントの上昇を見込む。

販売価格	2021年4月調査		2021年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
全産業	-1	1	8	9	12	4
製造業	3	7	9	6	12	3
非製造業	-3	-3	7	10	9	2
100人未満	-5	0	7	12	12	5
100人以上	6	3	9	3	9	0

《参考》日銀短観(6月)中小企業

販売価格	2021年3月調査		2021年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
製造業	0	2	5	5	8	3
非製造業	-5	-4	-1	4	0	1

(「上昇」－「下落」・ポイント)

【原材料の仕入価格】

- 原材料の仕入価格について、製造業の半数以上で「上昇」と答えた。「上昇」から「下落」を差し引いたDIは製造業が前回調査から12ポイント上昇の54、非製造業は同9ポイント上昇の35だった。

3か月後の先行きについてのDIは製造業が60、非製造業は43と原材料価格は今後も上昇が続くとみている。

仕入価格	2021年4月調査		2021年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
全産業	34	38	45	11	51	6
製造業	42	48	54	12	60	6
非製造業	26	30	35	9	43	8
100人未満	42	48	48	6	59	11
100人以上	38	40	38	0	40	2

《参考》日銀短観(6月)中小企業

仕入価格	2021年3月調査		2021年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
製造業	29	36	43	14	45	2
非製造業	18	21	25	7	28	3